

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越駅南大塚線					継続								
コード	24	-	68	-	04	00	予算事業名	川越駅南大塚線						
担当部署	建設部	道路街路課		街路建設担当		予算事業コード	会計	10	款	08	項	04	目	04

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	川越駅南大塚線
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	2	地域の活動を豊かにする幹線道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	都市計画法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	歩行者等の安全確保と交通渋滞の緩和、及び良好な住環境の形成を図るため。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	都市計画道路川越駅南大塚線において、都市計画事業等により道路工事を実施する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額						194,180	
(25年度予算額大幅増/減の理由)							
事業費	A					194,180	94,440
人件費	B	0	0	0	0	13,353	6,897
総コスト(C=A+B)		0	0	0	0	207,533	101,337
正規職員(1年間の従事人数)						1.82人	0.94人
臨時職員(1年間の従事人数)						0.00人	0.00人
国県支出金	D					50,250	12,800
その他特定財源	E					64	0
市の財政負担(=C-D-E)		0	0	0	0	157,219	88,537

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	整備率	%	75.7	79.1	79.1	79.1	86.2	30年度 100.0
指標の定義・説明		都市計画道路3・4・10川越駅南大塚線の計画延長に対する整備済み延長の割合						
指標の定義・説明								年度
指標の定義・説明								年度
指標の定義・説明								年度
指標に基づく評価		道路が順次整備されて、良好な道路環境及び住環境が形成されつつある状況である。今後、更に事業の推進を図っていく必要がある。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題		
一部において事業に対する未同意者がおり、引き続き事業協力が得られるよう努めていく必要がある。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	良好な道路環境及び住環境が形成されず、魅力ある快適なまちづくりが図れない。		

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				道路街路課	街路建設担当
事務事業名称		24	68	04	00	川越駅南大塚線	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	継続					
	27年度	継続					